

各 位

会 社 名 美濃窯業株式会社  
 代 表 者 名 代表取締役社長 太田 滋俊  
 コード番号 5356  
 上 場 取 引 所 名証メイン  
 問 合 せ 先 取締役 執行役員 管理本部長 兼  
 総務人事部長 長谷川 郁夫  
 TEL (052) 551-9221

### 通期連結業績予想及び配当予想（増配）の修正に関するお知らせ

当社は、2022年5月13日に公表した2023年3月期通期業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

また、併せて2022年5月13日に公表した2023年3月期の配当予想について、修正（増配）を行うことといたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2023年3月期通期連結業績予想の修正について

##### (1) 2023年3月期通期連結業績予想数値（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 ( A )	百万円 13,400	百万円 1,150	百万円 1,200	百万円 850	円 銭 82.92
今 回 発 表 予 想 ( B )	14,609	1,394	1,528	1,072	104.59
増 減 額 ( B - A )	1,209	244	328	222	—
増 減 率 ( % )	9.0%	21.2%	27.3%	26.1%	—
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	12,410	864	945	680	66.35

##### (2) 修正の理由

耐火物事業については、原燃料価格上昇分の販売価格への転嫁及び各種コストダウンに取り組みましたが、依然として販売価格への転嫁が原燃料価格の高騰に追いつかず、利益は前年度を下回る見通しです。一方でプラント事業については、当社の主要顧客の設備投資環境が回復していることに加え、21年10月に買収した岩佐機械工業株式会社の売上高と利益が通期分加算されたこともあり、売上高、利益ともに前年度を大幅に上回る結果となる見通しです。建材及び舗装用材事業については、民間工事需要が経済活動の正常化に伴い順調に推移し、売上高、利益（前年度セグメント損失）ともに前年度を上回る見通しとなりました。

#### 2. 期末配当予想の修正（増配）について

##### (1) 配当予想

基準日	年間配当金		
	中間	期末	合計
前回予想 (2022年5月13日発表)	10円00銭	11円00銭	21円00銭
今回発表予想	—	15円00銭	25円00銭
当期実績	10円00銭	—	—
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	7円50銭	7円50銭	15円00銭

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つと位置付けた上で、財務体質の強化と積極的な事業展開に必要な内部留保の充実を勘案し、安定した配当政策を実施することを基本方針としています。

前期の業績につきましては、上記の通り、予想を上回る増収増益となる見通しであることから、2023年3月期の期末配当につきましては1株当たり11円としておりましたが配当性向、将来の発展のための再投資に必要な内部留保の蓄積等を総合的に勘案し、前期末比1株当たり7円50銭増配し、1株当たり15円とさせていただくことといたしました。

**【業績予想及び配当予想に関する注意】**

上記の予想は現時点において入手可能な情報に基づくものであり、実際の業績等は今後の種々の要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上